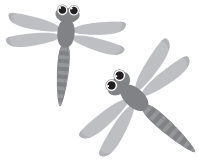


ボランティア



通信



令和3年9月 No.208

編集・発行
阿賀野市社会福祉協議会
阿賀野市ボランティアセンター

〒959-2123 阿賀野市姥ヶ橋669
阿賀野市役所 京ヶ瀬支所内
TEL 0250-67-9203
FAX 0250-67-9204

サロン活動紹介 学校町「お茶の間会」

毎月第4火曜日9:30～12:00まで学校町集会所(水原地区)で活動しています。新型コロナウイルス感染症の再拡大により6月まで活動を休止し、7月より活動を再開しました。活動は体操や創作活動、季節の行事などをされており、お伺いすると「あがのめきモリ体操」をされていました。体操は、DVDの映像を見ながら腕を大きく振り足踏みをし、体を伸ばしたり、ひねったりし、椅子に座った状態でもできます。体操後は窓を開け換気し、感染症予防対策をされていました。

体を動かした後は茶話会をし、その後色鮮やかな折り紙で鶴やバラなどを折りました。私の知っている鶴とは違い、1枚の折り紙から4羽つながったものが出来上がりました。折り紙に切れ目を入れることでつながった鶴を作ることができるそうです。つながっている部分は羽の一部分のみであるため、上手く折らないとちぎれてしまいます。折り紙の他にも編み物や人形作りなどもされています。皆さんとても手先が器用で、素敵な手編みの洋服を着ている方もいらっしゃいました。



学校町「お茶の間会」の皆さんへインタビュー

- Q 今後どのような活動を行っていきたいですか？
- A 「様々な創作活動を行っているので、展示会を開いて町内会の皆さんに作品を見てもらい、私たちがどんな活動をしているのか知ってもらいたいです。そして、新型コロナウイルスが落ち着いたら料理作りも行いたい」とお話しくださいました。
- Q 地域の皆さんに何か伝えたいことはありますか？
- A 「体操をしたり、創作活動をしたりして月に一度一緒に楽しい時間を過ごしませんか？気軽に参加してみてください。お待ちしております」と地域の皆さんの参加を心待ちにされていました。

24時間テレビチャリティー募金 ご協力ありがとうございました

8月16日(月)～8月20日(金)まで阿賀野市社会福祉協議会窓口で募金箱を設置し、24時間テレビチャリティー募金を実施いたしました。コロナ禍ではありましたが、募金活動にご協力いただきありがとうございました。

皆様よりお寄せいただいた募金は、24時間テレビチャリティー委員会を通じて、①福祉支援事業(福祉車輜贈呈、障がい者スポーツ支援等)②環境保護活動支援事業(清掃活動、環境保全活動等)③災害復興支援事業(自然災害被災地復興支援、国内外の災害への義援金贈呈等)に役立てられます。

募金総額 21,629円

配達ボランティアさん募集



阿賀野市社会福祉協議会では、一人暮らしの高齢者等を対象にお弁当をお届けする配食サービスを実施しています。「水原地区」のお弁当配達をしてくださるボランティアさんを募集しています。配達に慣れるまでサポートしますので、ボランティア活動が初めてという方でも安心して活動していただけます。

ボランティア希望の方、興味のある方は下記までご連絡ください。

- 活動日時** 第2週・第4週・第5週木曜日
14:30～15:00にお弁当の受渡しを行います。
- 受渡場所** どれみハウス(阿賀野市若葉町3-33)
- その他** 私有車を使っていただくため、配達件数に応じてガソリン代をお渡しいたします。(1件150円程度)
- 連絡先** 阿賀野市社会福祉協議会
TEL: 67-9203 (担当 仁多見)

災害の「備え」はできていますか？

先月、局地的大雨による水害や土砂災害が全国各地で発生し、阿賀野市の一部地域にも避難指示が出され、今後も自然災害による被害の発生が想定されます。皆さんはもしもの時のための準備はできていますか？災害発生時、自分の住んでいる地域にどれくらいの被害が出るのか、どこへ避難すれば良いのかご存知でしょうか？まずは、ハザードマップでお住まいの地域を確認してみましょう。



そして、避難の際に持ち出す食料品や飲み水の他にどんなものがあると良いのか、一部を紹介します。

まずは、ハザードマップで確認してみましょう

阿賀野市役所ホームページにて、災害種別のハザードマップが掲載されています。下部URL及び二次元コードより確認いただけます。

https://www.city.agano.niigata.jp/kurashi_tetsuzuki/anzen_anshin/bosai/bosai/1/1/index.html



災害の「備え」の紹介

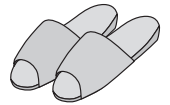
携帯ラジオ・懐中電灯

ラジオは、災害時の情報を収集する手段の一つです。ローカルラジオ放送ではより詳しい地域情報の収集が可能です。ラジオには、乾電池、手回し、ソーラーなどの種類がある他に、懐中電灯が付いているものもあります。



スリッパ(うわばき)

寝室に置いておくことで、停電になってもスリッパなどを使うことで足のケガを防げます。また、避難所ではうわばきを履いて生活することで感染予防対策になります。



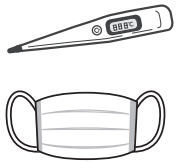
携帯充電器・予備電池

日常生活を送る上で欠かせなくなっている携帯電話の充電器です。一人一つ準備しておきましょう。また、ラジオや懐中電灯などに使用する電池の予備の準備も必要です。



マスク・体温計

災害時建物倒壊等により粉じんが飛散している可能性がありますのでマスクが必要になります。感染予防対策としても必須です。コロナ禍の現在、検温による体調管理が当たり前となっています。



消毒液・せっけん

避難所では多くの人たちと生活を送ることになります。そのため手洗い・手指消毒などの感染予防対策が欠かせません。



今回紹介しました、「備え」以外にも役立つものはたくさんあります。使い手の状態・状況によって役立つものもあります。また、準備したものは持ち出しやすい場所に保管しておくことも重要です。これから台風が心配な季節になります。万が一の時に備えて「備え」の準備・見直しをしてみませんか？

どれみハウスカレンダー



どれみハウスは、地域で暮らす障がいのある方とご家族から、のんびり過ごしていただく場所です。

9月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	●
●	6	7	8	9	10	●
12	13	14	●	16	17	●
●	●	21	●	●	24	25
●	27	28	29	30		

10月

日	月	火	水	木	金	土
					1	●
●	4	5	6	7	8	●
10	11	12	●	14	15	●
●	18	19	●	21	22	23
●	25	26	27	28	29	●
●						

●休館日です。開所日時 ・月曜日～金曜日：午前9時～午後3時30分
・第二日曜、第四土曜：午前9時～午後3時

善意のご寄付感謝いたします

(敬称略)

【寄付金】7月1日～7月31日受付分

匿名(1件).....1,000円

【寄付物品】7月16日～8月15日受付分

- ・リングブル.....だんらんの家和らぎ、レクダンス萌の会、匿名(1件)
- ・古切手他.....ほそかい機工、匿名(1件)
- ・未使用タオル他.....匿名(1件)
- ・オムツ他.....井上

ボランティア通信は、ボランティアグループ「うぐいす会」により音声訳されています。